

中州に集まる鳥たち

汽水池の中州は、カモの仲間を中心に、カワウやサギ類など、いろいろな水鳥が集まる場所です。手前のヨシ原にも注目して、水辺の鳥たちを観察してみましょう。

Check Point

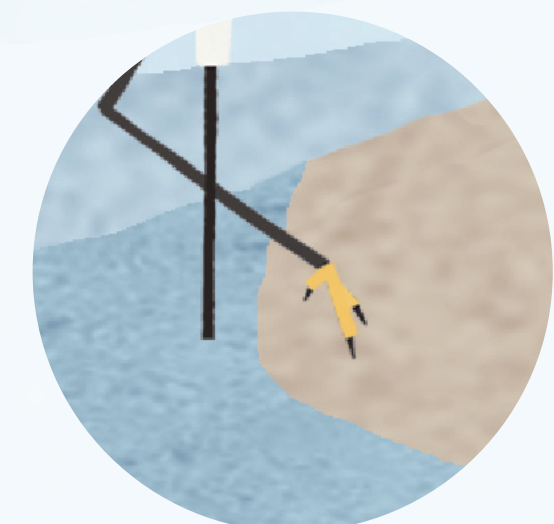
サギのコロニー

サギの仲間は木の上にコロニー(集団繁殖地)をつくるよ。ツルの仲間と違って、木にとまれるのがサギの特徴だよ。

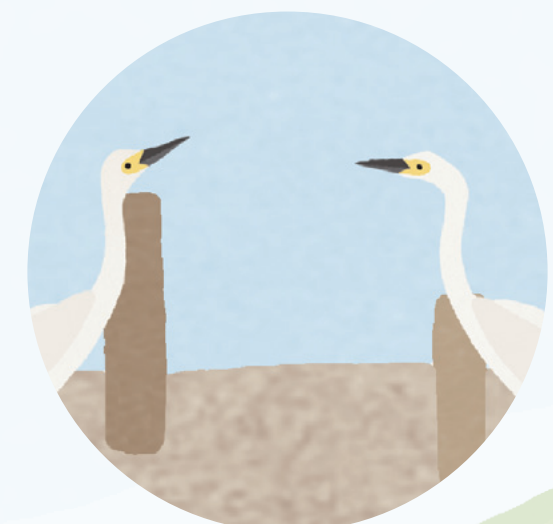


サギの見分け方

見分けるポイントは繁殖期の飾り羽やクチバシの色。よく観察してサギを見分けてみよう。



足が黄色いコサギ。繁殖期の夏羽には頭に飾り羽がつくよ。



クチバシが他のサギよりちょっと短いチュウサギ。ダイサギとは、繁殖期に目のまわりの色がちがうよ。



アオサギと同じくらいの大きさのダイサギ。繁殖期には、目のまわりが緑色になるよ。



青っぽい灰色のサギはアオサギだよ。

カイツブリの潜水

水に潜るのが得意なカイツブリ。どのくらいの時間潜っているか計ってみよう。



ゴイサギ

首をちめて木の上で魚をねらっています。夜行性で、昼間は眠っていることが多いです。

クイナ

水辺の草むらをターッと歩く。長い足の指は沼地を歩くのに適しています。

チュウサギ

白いサギ類のうち中間の大きさです。コサギよりくちばしは短め。

コサギ

白いサギのなかで一番小さく、カラスくらいの大きさ。黄色い足をしています。

ダイサギ

白いサギのなかで一番大きく、夏と冬でくちばしの色がかわります。

カイツブリ

潜水時間は約30秒。潜ったところと、まったく違うところからひょっこりあらわれる、潜水の名手。

バン

草のほえた水際を泳いだり歩いたりしてエサを探します。

アマサギ

コサギより小さく、夏羽は頭から胸にかけて亜麻色になります。

カワウ

潜水をして魚を食べたあと、濡れた羽を乾かすために杭の上で翼を広げて日光浴をします。

アオサギ

一年中みられる大型のサギの仲間。浅瀬でじっと立ってエサを狙っています。

ササゴイ

枝や石のうえなどで待ち伏せして魚をつかまえます。

オオバン

白い顔が特徴。開けた水面をよく泳いでいます。

チョン、チョン

ツグミ

地面を跳ね歩きながら落ち葉をむくりかえしてエサを探します。

※この風景は観察小屋Cを汽水池から見たものです

イラスト・デザイン：向田智也
Copyright(C)Tomoya Mukaida Yokohama Greenery Foundation. All right reserved.

おねがい



動植物の持込、持出はしないでください。



火気は使用しないでください。



ゴミは持ち帰りましょう。



危ないことやほかの人に迷惑になることはやめましょう。



バイクや自転車は所定の場所へ駐輪してください。



園路のみ立入可能です。



大声で騒ぐのはやめましょう。



犬には必ずリードをつけましょう。

野鳥観察園 Bird-watching Garden

指定管理者：公益財団法人横浜市緑の協会
お問い合わせ：TEL:045-782-8004（長浜公園）